

どならない、たたかない、ディスらない
コミュニケーション

子どもがやる気になる 上手なほめ方・叱り方講座



子どもが「してほしいことをしない」
「してほしくないことをした」とき、
あなたはどの声をかけますか？



参加無料

2025

7/18(金) 14:00~16:30

講師：渡邊 直 氏

東京都杉並区子ども家庭部参事、前千葉県中央児童相談所長



児童相談所長が考案した、子どものやる気を
引き出す具体的なコミュニケーションの方法を
学んでみませんか？(詳細は裏面を参照)

対象者

要保護児童対策推進協議会関係者、
児童福祉や子育て支援等の従事者、お申込み
その他子どもに関わる機会が多い方

2025年6月30日(月)まで

下記二次元コードからオンライン申請
または電話・メール・窓口にてご相談ください

会場

宮崎公立大学交流センター 多目的ホール

駐車場：宮崎公立大学 体育館北側駐車場
※駐車場には限りがありますので、公共交通機関の
ご利用や乗り合わせでのご来場にご協力ください

お問合せ

宮崎市子ども未来部子ども家庭支援課

TEL:0985-21-1766

mail:katei-shien@city.miyazaki.miyazaki.jp

5人まで同時に
申し込みます



本コードを
読み込んで
申込み!



「機中八策®（きちゅうはっさく）」って何ですか？

「機中八策®」は、コミュニケーションの中で避けたい8つの暴力的な言動（ブルーカード）と、積極的に取り入れたい8つの非暴力的な言動（オレンジカード）をパッケージ化した具体的なコミュニケーション手法です。

ブルーカードは、子どもが青ざめるような暴力的・否定的な言動を指します。オレンジカードは、子どもが温かい気持ちになれる非暴力的な言動を指します。それぞれ以下の8つが該当し、それぞれの頭文字より、「ひどいおとぎばなし」「ほまれかがやきを」と覚えます。

あなたは 相手がしてほしくない行動をしたあるいは
してほしい行動をしないそんな場面に直面した時
どの色のどの行動・ことばの切り札を切りますか？

▼コミュニケーションを円滑にする オレンジカード	▼伝わりにくいコミュニケーション ブルーカード
ほ める（褒める）	ひ ていけい（否定形）
ま っ（待つ）	ど（怒）鳴る叩く
れ んしゅう（練習）	い や（嫌）み
か わり（代）にすることを提示	お ど（脅）す
が んきょう（環境）づくり いつも ちがって おだやかに しずかな 環境	と（問）う聞く考えさせる
や くそく（約束）	ぎ（疑）問形
き もち（気持ち）に理解を示す	ば っ（罰）をあたえる
を ちつく（落ち着く）	なし なじる（人格否定形）

なぜ「機中八策®」が大事なんですか？

暴力的な言動（ブルーカード）は、子どもの心に傷を残し、信頼関係を損なう可能性があります。一方、非暴力的な言動（オレンジカード）は、子どもの自己肯定感や自信を育み、健全な成長を促します。

子どもと接する方の「実際にどう声かけをすればいいか分からない」という悩みに対し、「機中八策®」を一緒に実践することで、子どもとの信頼関係を深め、安心・安全な養育環境を目指すことができます。

講師：渡邊 直 氏（臨床心理士・公認心理士）

柏児童相談所や千葉県中央児童相談所の所長を歴任し、現在は東京都杉並区において児童相談所の設置準備を担当。長年の児童福祉の現場経験の中から「機中八策®」をまとめ、全国各地で講演会を実施している。

